CentreCOM 8312用拡張モジュール

# CentreCOM® 8302F

# 取扱説明書



# 1 安全にお使いいただくために

本書では、本製品を安全にお使いいただくために、以下のマークで注意していただきた いことを説明しています。これらの注意事項を無視して誤った取り扱いをしないよう十 分お気を付けください。

<b>警</b> 告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡したり重 傷を負う可能性があることを示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負った り、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

# **⚠**注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあ ります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

# 2 はじめに

このたびは、CentreCOM 8301をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。 CentreCOM 8302Fは、CentreCOM 8312に拡張機能として追加実装するための100BASE-FXインターフェイスモジュールです。

CentreCOM 8302Fは、100BASE-FXのFX(SC2芯)ポートを2ポート持っています。 本書は、CentreCOM 8302Fの装着手順を中心に説明しています。

CentreCOM 8312「ハードウェア設置マニュアル」とあわせてお読みいただくようにお願 いいたします。

#### ご注意

- 1.本書の内容の一部または全部を転載、複製することは禁止されています。
- 2.本書および本製品は改善のため予告なしに変更する場合があります。
- 3.本書の内容に関しては万全を期していますが、不審な箇所や誤りなどお気づきの点が ありましたら、アライドテレシスサポートセンターまでご連絡ください。
- 4.本製品(資料を含む)は、外国為替および外国貿易管理法に定める輸出規制品に該当 するため、日本国外に持ち出す場合は同法に基づく許可が必要です。

この装置を人命に関わるシステム等にご利用されるときは、システムの二重化など、適 切なシステム設計上の安全対策を施してください。

- ・CentreCOMは、アライドテレシス株式会社の登録商標です。
- ・その他記載している社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。

# 3 CentreCOM 8302Fの概要

CentreCOM 8302Fの概要は次の通りです。

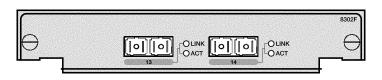
項目	仕 様
外形寸法	160mm(W)×30mm(H)×169mm(D)
重量	350g以下

#### 各FXポートのLEDの表示と内容

	色	点灯	消灯
LINK	緑	正常にリンクしています。	リンクしていません。
ACT	緑	パケットを送受信しています。	パケットを送受信していません。

#### FX ポートの仕様

項目	仕様
通信方式	IEEE802.3u( CSMA/CD )
データ伝送速度	100Mbps
符号化方式	NRZ+MLT-3( 100Mbps )
適合光ファイバ	AGF GI 50/125 μm、62.5/125 μm
光コネクタ	SC2芯コネクタ
最長通信距離	400m( 半2重モードの場合 )
	2000m( 全2重モードの場合 )
光送信器ファイバ結合レベル	-14~ -23dBm (平均値:50µmファイバの場合)
光受信器検出レベル	-14~-30dBm (平均値)



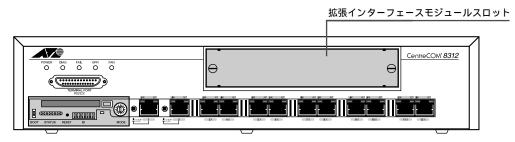
CentreCOM 8302F

# 4 CentreCOM 8302Fの実装方法

#### CentreCOM 8312の正面部

CentreCOM 8312の正面部です。

拡張インターフェイスモジュールスロットにCentreCOM 8301を格納します。

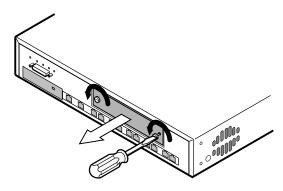


## **∕!**\注意

各インタフェースモジュールの装着/取り外し作業時には、必ず本体の電源を切った状 態で行なってください。

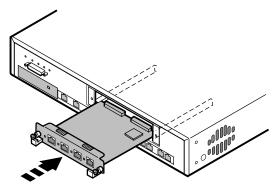
#### 装着手順

1 本体正面にある拡張スロットのカバーのネジをドライバーではずし、拡張スロットカバ ーを取り外します。

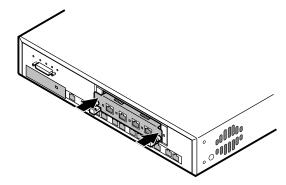


注意 ➤ 拡張スロットカバーをなくさないようにしてください。

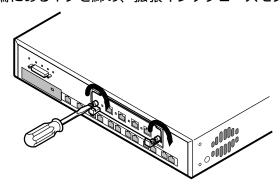
2 拡張インタフェースモジュールを、拡張スロットの溝に合わせ、奥に当るまで軽く差し 込みます。



3 拡張インタフェースモジュールを左右から押し込みます。

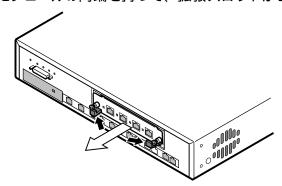


4 ドライバを使って両端にあるネジを締め、拡張インタフェースモジュールを固定します。



### 拡張インタフェースモジュールの取り外し手順

- 1 ドライバを使って両端にあるネジを外します。
- 2 拡張インタフェースモジュールの両端にあるハンドルを左右に押し広げます。 てこの原理で、インタフェースモジュールが手前に出てきます。
- 3 拡張インタフェースモジュールの両端を持って、拡張スロットから引き抜きます。



# 5 保証とユーザサポート

#### 保証

製品に添付されている「製品保証書」の「製品保証規定」をお読みになり、「お客さま インフォメーション登録カード」に必要事項を記入して、弊社「お客さまインフォメー ション登録係」までご返送ください。

「お客さまインフォメーション登録カード」が返送されていない場合、保証期間内の無 償での修理や、障害発生時のユーザサポートが受けられません。

### ユーザサポート

障害回避などのユーザサポートは、CentreCOM 8312「ハードウェア設置マニュアル」内 の「調査依頼書(CentreCOM 8312)」を(拡大)コピーしたものに、CentreCOM 8302F をご使用の旨とその他の必要事項を記入し、下記のサポート先へFAXしてください。

アライドテレシス株式会社 サポートセンター

TEL: 00 0120-860-772 月曜~金曜日まで(祝・祭日を除く)

FAX: 0120-860-662 年中無休 24時間受付

